

生徒のみなさんへ

進路だより★るもい

令和5年度8月号 北海道教育庁留萌教育局 キャリアプランニングスーパーバイザー(進路相談員) 齋藤 利佳

▶▶就職試験の本番間近です。しっかりと準備しましょう▶▶

7月に留萌管内の高校で面接練習を行いました。生徒の皆さんより、いくつか質問やコメントをいただきました。いくつか御紹介し、質問に答えます。(質問とコメントは一部編集しています。)

★今日はほんの一部しか面接練習をしなかったが、本番は20~30分くらいと考えると気が遠くなります。落ち着いて面接に臨むにはやはり練習あるのみですか。

→CPSV より「面接の本番は平均20~30分位です。落ち着いて面接に臨むには、練習を積み重ねて、慣れることが大切です。また、面接練習前に自己分析や企業研究(調べ)もしっかりと行い、自分の興味関心や企業について理解を深めてください。」

★面接で話す言葉はしっかり考えないと頭の中が「ごっちゃ」になり、全然話せないとわかりました。

→CPSV より「本番では、たとえ頭が「ごっちゃ」になっても、面接官に自分の答えをしっかりと伝えることが大切です。そのためには、面接で聞かれそうな質問を予想して、答えやすい質問から練習し、慣れてきたら難しい質問にチャレンジしましょう。」

★面接はみんな不慣れだと思うので練習時間をもっと増やせたらいいと思いました。

→CPSV より「是非これから時間を取り、先生方と練習してください。練習については回数にかかわらず、1回1回の練習を大切に、練習後の振り返りで、何ができて何ができていないかを確認しながら、計画的に取り組みましょう。」

★面接は考える事が多過ぎて頭の中がこんがらがるので、どうしたら頭の中を整理できますか？

→CPSV より「お勧めの整理方法は、質問と回答をノートにまとめることです。頭の中で考えるよりもノートにまとめると、自分の考えを文字で確認できます。最初はノートを見ながら、慣れてきたらノートを見ないで練習してみましょう。」

★最後の「質問はありますか」といわれたら何を返すべきですか、何か言ったほうがいいですか。

→CPSV より「最後の質問はとても重要です。ぜひ何か考えておきましょう。そのためには、受験する企業についてしっかりと調べることが大切です。関心をもったことや調べてもわからなかったこと等を質問し、面接官に意欲や積極性をアピールしましょう。」

★質問やコメントをくださった皆さん、ありがとうございました★